

Society 5.0で北海道が変わる

(AI・IoT・RT技術の地方深化)

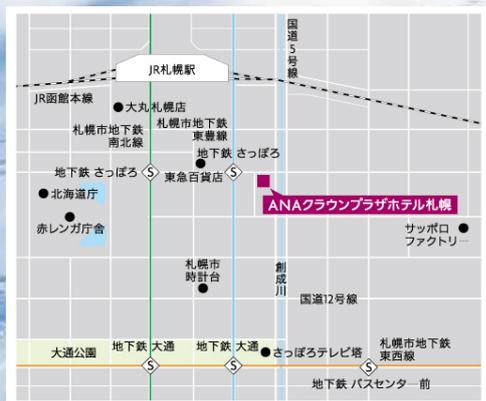
どなたでも
参加できます
(入場無料)

日時 2019年 2月16日(土)

13:30~16:45

会場 ANAクラウンプラザホテル札幌

3階 祥雲(札幌市中央区北3条西1丁目2-9)



■駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

第5期科学技術基本計画では、世界に先駆けた「超スマート社会」の実現、すなわちSociety 5.0が掲げられています。AI, IoT, ネットワーク等の高度な情報技術の活用を、ものづくりだけではなく、様々な分野に広げ、経済成長や健康長寿社会の形成、さらには社会変革につなげていくものです。科学技術の成果があらゆる分野や領域への浸透を促し、地域社会にも大きな変革が期待されています。

そこで本講演会では、Society 5.0が地域、特に北海道にとってどのような期待と可能性があるのか、それぞれ専門の立場から講演いただきます。参加費無料でどなたでも参加できますので、お気軽においでください。

PROGRAM

- | | | |
|-------------|-----------|---|
| 13:30~13:50 | 挨拶 | 山極 壽一(日本学術会議会長・京都大学総長)
笠原 正典(北海道大学理事・副学長) |
| 13:50~14:30 | 講演 | 「Society 5.0時代における科学技術・イノベーション政策」
山脇 良雄(文部科学省文部科学審議官) |
| 14:30~14:40 | 休憩 | |
| 14:40~15:20 | 講演 | 「ロボット技術とその知能化~現状と社会実装加速に向けての将来展望~」
浅間 一(日本学術会議第三部会員・東京大学大学院工学系研究科教授) |
| 15:20~16:00 | 講演 | 「農業における Society 5.0の実現に向けて」
野口 伸(日本学術会議連携会員・北海道大学大学院農学研究院副研究院長) |
| 16:00~16:10 | 休憩 | |
| 16:10~16:35 | 総合討論、質疑応答 | 座長: 但野 茂(日本学術会議第三部会員・(独) 国立高等専門学校機構理事、函館工業高等専門学校学校長) |
| 16:35~16:45 | 挨拶 | 寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学副学長、病院長) |

- 主催 日本学術会議
- 共催 北海道大学

●参加申込・お問い合わせ先 日本学術会議北海道地区会議事務局(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)
Tel:011-706-2155・2166 Fax:011-706-4873 E-mail:suishin*general.hokudai.ac.jp
(上記E-mailアドレスの*マークを@に変えてお送りください。)

電話、FAXまたは電子メールで2月12日(火)までに上記へお申し込み下さい。(当日受付可)

